

科目名	基礎生活支援技術Ⅰ【介護福祉コース】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	柴 田 和 子						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必修（介護）
授業の概要 及びねらい	尊厳保持の観点から、その人の自立・自立を尊厳し、潜在能力を引き出したり、適切な介護技術を用いて、安全・安楽に支援できる知識・技術を習得することを目指す。						
授業の 到達目標	1. 人間関係形成の技術を理解し、実践に取り組むことができる。 2. 自立支援の観点から姿勢保持、移動・移乗の支援技術を習得する。 3. 生活を支える「安全・清潔・感染予防」について考えることができる。 4. 利用者の安全に配慮した介護を実践することができる。 5. 専門職としての明確な位置づけを養う。						
学習方法	講義、演習、グループワーク、発表						
テキスト及 び参考書等	建帛社「生活支援技術Ⅱ」、その他配布資料						
評価基準・方法	到達目標					技能・表現	評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度				
定期試験	◎	◎					50
小テスト等	○						10
宿題・授業外レポート	◎						10
授業態度			◎				10
受講者の発表	○	◎			○		10
授業への参加度			◎				10
その他	実技演習時の身なり（安全・マナーの視点）						
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	オリエンテーション						
第2週	生活環境の整備 ベッドメイキング等						
第3週	基本的な生活支援技術（1）ボディメカニクス、良肢位、姿勢保持の方法						
第4週	基礎的な生活支援技術（2）移動・移乗						
第5週	基礎的な生活支援技術（3）移動・移乗						
第6週	基礎的な生活支援技術（4）安全・安楽を考えた実践の展開						
第7週	基礎的な生活支援技術（5）安全・安楽を考えた実践の展開						
第8週	生活を支える生活経営の支援（1）						
第9週	生活を支える生活経営の支援（2）						
第10週	生活全般を支える技術（1）入浴関連						
第11週	生活全般を支える技術（2）すまい・環境の支援						
第12週	生活全般を支える技術（3）安全・清潔・感染予防の支援技術						
第13週	生活全般を支える技術（4）安全・清潔・感染予防の支援技術						
第14週	生活全般を支える技術（5）安全・清潔・感染予防の支援技術						
第15週	まとめ						
第16週	試験						
備考							